



# 朝五中だより

令和元年 7月 1日発行  
朝霞市立朝霞第五中学校

〒351-0031 朝霞市宮戸 1580 HP <http://www.asakadai5chu.city-asaka.ed.jp>  
Tel 048(471)2236 FAX 048(476)1328 E-mail [5chuu@asaka-c.ed.jp](mailto:5chuu@asaka-c.ed.jp)

## 今という時を大切に

校長 原口 憲充

梅雨の晴れ間の空に、白い雲がむくむくと湧き上がるようになりました。本格的な夏がもうすぐ始まろうとしています。先日の学校総合体育大会では、各会場に大勢の保護者や地域の皆様に駆けつけていただき、熱い応援を送っていただきました。この場をお借りし感謝申し上げます。

大会では、どの部活動の、どの選手も自分の一番のプレーをしようと、中学生らしく一生懸命な態度で頑張っていました。試合を終えた後のさわやかな笑顔が何よりの成果、生徒たちの充実感を感じることができました。

この様子から、生徒一人ひとりが「勝った・負けた」を超えたところにある大切な宝物を手に入れたと確信しました。これまでの経験を活かし、また次の新たな目的に向かい、一歩ずつ成長してもらいたいと願っています。3年生が引退した後の部活動は、1・2年生へとタスキが受け継がれます。1・2年生の皆さんは3年生の思いを胸に、仲間とともに精一杯頑張ってください。

さて、生徒の皆さんは「一回性」という言葉を知っていますか。この言葉の意味は、「世の中で同じことは一回しか起こらない」ということです。昔、朝比奈 隆さんという大阪フィルハーモニー交響楽団の有名な指揮者が、「同じ楽団が、同じ曲を同じホールで、そして同じ観衆に向かって奏でたとしても、昨日と今日とでは違う。」と言われていました。同じような演奏はできるけれど、まったく同じ演奏はできないということ。つまり人間は同じことを繰り返すことはできないのです。

皆さんは今までの経験から、「もう一度あの感動を味わいたい」と思い、同じことをやってみても、うまくいかなかったという経験はないですか。私にはありました。「あの時と同じように」と思ってやってみても、「結果やめておけばよかった」と反省することがよくありました。また、その反対のことも私にはありました。それは大学で苦手なドイツ語の単位を取るときでした。がむしゃらに頑張って勉強し何とか単位をいただきました。その時は、「もうこんな苦しい思いはしなくてすむ。本当にありがたい。」と感じました。

そう考えると、辛いことも、嬉しいことも、苦しいことも、楽しいことも、その一度だけしかないのです。だから、「どうせまた同じことするんだから、こんなもんでいいや。」と思わないで、一回一回を丁寧に取り組んでみてください。

人間にとって、まったく同じことは二度とありませんから、今という時をどうぞ大切にしてください。